

# 議会だより

# 110号

2015.5



VIVAマルシェのみなさん

---

第1回臨時会 高額療養費に330万円を追加補正など

第1回定例会 **平成27年度予算決まる** .....2~4P  
中学校エレベーター設置工事に設計費850万円計上  
ひらなみ荘外壁改修補助、道の駅屋根改修ほか

---

予算特別委員会 委員長報告・主な質疑 .....5~12P

---

一般質問 4人が登壇 .....13~16P

---

親しまれる広報をめざして.....町民3人にインタビュー .....17P

---

スポットライト「VIVAマルシェ」・要望意見書 .....18P

---

○平成27年第1回町議会臨時会は2月13日に開かれ、平成26年度一般会計に44万円を国民健康保険事業特別会計に330万円をそれぞれ追加しました。

平成27年  
第1回定例会  
3月5～16日

## 中学校エレベーター設置工事に設計費850万円計上 28年度工事に9,000万円見込む

### 条 例 制 定

#### ○特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定

主な内容は、子ども・子育て支援法の規定に基づき特定教育等の運営に関する基準を定めるものです。

可決全員賛成

#### ○家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

主な内容は、児童福祉法の規定に基づき家庭的保育事業等の設備及び運営の基準を定めるものです。

可決賛成多数

#### ○放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

主な内容は、児童福祉法の規定に基づき放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定めるものです。

可決賛成多数

### 質 疑

高橋毅議員

改正により、施設運営などに影響があるのか。

田中住民課長

利用時間や子どもの年齢などに応じて認定し許可することになる。保育サービスなど質の低下のないよう努めたい。

生出議員

虐待の防止のための措置とあるが、どのような防止策を考えているのか。

田中住民課長

施設内保育士による虐待、児童によるいじめ、親による虐待などが考えられる。今後規則等で決めていく。

高橋一博議員

保育所等の利用について、3月末などの閉所期間の対応はどうしてるのか。

田中住民課長

保育所については期間中、保護者の希望を聞き取りをして受け入れるつもり。学童保育所については開設日を増やす予定でいる。

武山議員

保育時間8時間として標準家庭では、保育料はいくらになるのか。

田中住民課長

保育料については国の基準の50%を軽減しているので、従来と変わらない月額となる。その他世帯についても同様にほぼ変わらない料金と考えている。



学童保育所の児童たち

#### ○子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の制定

主な内容は、子ども・子育て支援法の規定に基づく子どものための教育・保育に関する利用者負担額に関し必要な事項を定めるものです。

可決全員賛成

#### ○指定介護予防支援等の事業の人員及び運営等並びに地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準等を定める条例の制定

主な内容は、介護保険法の規定に基づき指定介護予防支援等の事業の人員の員数に関する基準を定めるものです。

可決全員賛成

#### ○教育委員会の委員の定数を定める条例の制定

主な内容は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき教育委員会の委員の定数を4名とするものです。

可決全員賛成

#### ○簡易水道施設整備基金条例の制定

主な内容は、簡易水道事業を円滑に実施するため簡易水道施設整備基金を設置するものです。

可決全員賛成



## 質 疑

生出議員

基金を設置すれば、いわゆる開拓地区など老朽化の進んでいる地区も含めてとなると思うが改修計画の作成予定は。

館野建設課長

総額は1億円を超えるような老朽管の改修となることが予想され、一部敷設後一度も改修されていない地域もあり、敷設替えも計画に盛り込みたい。

○特別職の給与に関する条例の一部改正  
可決全員賛成

○教育委員会教育長の給与、勤務時間に関する条例の一部改正  
可決全員賛成

○特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正  
可決全員賛成

○職員の給与に関する条例の一部改正  
可決全員賛成

○職員の育児休業等に関する条例の一部改正  
主な内容は、育児短時間勤務職員等についての給与条例の特例を改めるものです。  
可決全員賛成

○職員の特殊勤務手当の支給に関する条例の一部改正  
主な内容は、診療所勤務医師の医学研究手当を増額するものです。  
可決全員賛成

○保育所設置条例の一部改正  
主な内容は、子ども・子育て支援制度施行に伴い改めるものです。  
可決全員賛成

○学童保育所設置条例の一部改正  
主な内容は、放課後児童クラブが支援事業の一つとされ、その制度の中での運営となるため改めるものです。  
可決全員賛成

○公衆浴場設置条例の一部改正  
主な内容は、料金を大人は420円を440円に、60歳以上は210円を220円に、月間入浴券を2,000円から2,100円に改めるもの。  
可決全員賛成

○介護保険条例の一部改正  
主な内容は、平成27年度から平成29年度までの介護保険料に改めるもの。  
可決全員賛成

## ＜所得段階別の年間介護保険料額＞

|      |                                                                                                   |                      |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 第1段階 | ・生活保護を受けている方、世帯全員が町民税非課税で、老齢福祉年金を受けている方<br>・世帯全員が町民税非課税で、前年の合計所得金額＋課税年金収入額が80万円以下の方<br>(基準額×0.45) | 27,540円<br>(2,295円)  |
| 第2段階 | 世帯全員が町民税非課税で、前年の合計所得金額＋課税年金収入額が80万円を超え120万円以下の方<br>(基準額×0.75)                                     | 45,900円<br>(3,825円)  |
| 第3段階 | 世帯全員が町民税非課税で、前年の合計所得金額＋課税年金収入額が120万円を超える方<br>(基準額×0.75)                                           | 45,900円<br>(3,825円)  |
| 第4段階 | 本人は町民税非課税(世帯に課税者がいる)で、前年の合計所得金額＋課税年金収入額が80万円以下の方<br>(基準額×0.9)                                     | 55,080円<br>(4,590円)  |
| 第5段階 | 本人は町民税非課税(世帯に課税者がいる)で、前年の合計所得金額＋課税年金収入額が80万円を超える方<br>(基準額×1.0)                                    | 61,200円<br>(5,100円)  |
| 第6段階 | 本人が町民税課税で、前年の合計所得金額が120万円未満の方<br>(基準額×1.2)                                                        | 73,440円<br>(6,120円)  |
| 第7段階 | 本人が町民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上190万円未満の方<br>(基準額×1.3)                                                 | 79,560円<br>(6,630円)  |
| 第8段階 | 本人が町民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上<br>(基準額×1.5)                                                          | 91,800円<br>(7,650円)  |
| 第9段階 | 本人が町民税課税で、前年の合計所得金額が290万円以上<br>(基準額×1.7)                                                          | 104,040円<br>(8,670円) |

( ) 内は月額

○剣淵高等学校教育職員の給与等の特例に関する条例の一部改正  
可決全員賛成

○奨学資金貸付条例の一部改正  
主な内容は、奨学資金の額や返還期間等の一部を改めるものです。  
可決全員賛成

## 質 疑

卯城議員

奨学金について、返済の厳しい家庭事情の場合の返済期間の延長などの対応は。

足立教育課長

返還期間等については慎重に検討をしてきたが現在の基金残高等を考慮しての提案となった。

生出議員

返済にあたって、倒産やリストラまたは本人の怪我や死亡の場合どうなるのか、保証人への対応は。

足立教育課長

そのような特別な事情の場合は保証人の方と相談をする中で、対応していきたい。

## 予 算

平成27年度各予算については特別委員会に付託し、慎重に審議しました。主な質疑内容は6ページから12ページに掲載しています。

### ○平成27年度一般会計予算

可決賛成多数

### 反対討論

生出議員

平成27年度予算編成時には5億円の歳入不足があり、この対応を各課事業の削減と3億円の基金取り崩しで歳入歳出の均衡を図った努力は認めるが、次の3点は理解できない。

1. 玄米バラ集出荷調整施設色彩選別機改修整備補助事業に関する要望があった後、所管の常任委員会への説明もなく予算議会の1ヵ月前になつての説明であり、前回過疎債を活用したのだから今回も活用できるだろうという安易さが窺える。
2. JAは経済団体であるからそのための資金調達は積立金等準備しておくことは当然である。その努力が窺えないし、改善計画も示されていない。
3. この事業に予定する道の地域づくり交付金も希望額の53%か、最悪は付かないこともある。また、国の過疎債が付かないときには町財政が厳しい中全額基金等の取り崩しで対応しなければならない。自治体が第一に取り組まなければならない住民福祉サービスが後退しかねない心配があることから一般会計予算には反対する。

### 賛成討論

高橋(一)議員

大変厳しい財政状況ではありますが、健全財政を基本として産業の振興はもとより教育環境の充実では中学校のバリアフリー化やエレベーターの新設に向けての設計費計上は、障害のある児童生徒を本町の学校において等しく教育を受ける支援をするものであり、将来町外から転入なども視野に入れたものと考えて。また、認知症対応型共同生活介護事業所に対する助成も対象施設を近隣市町にまで枠を広げたことは町民の公平公正の上からも評価できる。こうしたこと挙げて賛成討論とする。

### ○平成27年度国民健康保険事業特別会計予算

可決全員賛成

### ○平成27年度国民健康保険町立診療所事業特別会計予算

可決全員賛成

### ○平成27年度後期高齢者医療事業特別会計予算

可決全員賛成

### ○平成27年度介護保険事業特別会計予算

可決全員賛成

### ○平成27年度簡易水道事業特別会計予算

可決全員賛成

### ○平成27年度下水道事業特別会計予算

可決全員賛成

## 管理者の指定

- 桜岡宿泊研修施設及び農林水産物直売・食材供給施設(道の駅)の両施設について、下記団体を指定管理者とし、指定期間は本年4月より3年間とするものです。

剣淵町東町5 1 4 1番地

株式会社 レークサイド桜岡

代表取締役 早坂 純夫

可決全員賛成

## 発 議

### ○剣淵町議会委員会条例の一部改正

主な内容は、教育委員会の委員長を教育長とするものです。

### ○議員定数等議会改革調査特別委員会設置に関する決議

#### 1. 特別委員会の名称

議員定数等議会改革調査特別委員会

#### 2. 特別委員会設置の根拠

地方自治法第109条及び委員会条例第4条による。

#### 3. 調査の目的

適正な議員定数並びに各種委員会構成、議会運営等議会改革に関する調査

#### 4. 委員長及び副委員長

委員長 武山 啓一

副委員長 生出 孝男

#### 5. 委員の定数

8名

#### 6. 調査に掛かる経費

議会費予算の範囲内

### ○閉会中の継続調査の申し出

議会運営委員会

・議会の会期日程等議会の運営に関する事項

### ○懸案事項の促進及び調査のための議員派遣

・全道町村議会議員研修会

平成27年7月 札幌市(2日間)

・全道議会広報研修会

平成27年8月 札幌市(2日間)



予算特別委員会  
委員長 古山 久雄

| 一般会計   |               | 37億0,500万円 |
|--------|---------------|------------|
| 特別会計   | 国民健康保険事業      | 6億2,020万円  |
|        | 国民健康保険町立診療所事業 | 1億0,570万円  |
|        | 後期高齢者医療事業     | 5,430万円    |
|        | 介護保険事業        | 4億5,010万円  |
|        | 簡易水道事業        | 1億7,650万円  |
|        | 下水道事業         | 1億8,900万円  |
| 特別会計合計 |               | 15億9,580万円 |
| 予算総額   |               | 53億0,080万円 |

地方自治体も今までより  
さらに個性を打ち出して  
行かなければならない

### 予算特別委員長報告の概要

予算特別委員会は4日間開催され、一般会計及び6特別会計合わせて総額53億80万円としたところである。農業分野では玄米バラ集出荷施設色彩選別機改修整備補助に多額の予算を計上したが、道の補助金、過疎債の対象とならない場合は基金を取り崩す可能性もあり、交付決定がなされるまで最大限の努力を強く求める。

防災では、樋門管理の対策がとられ、新たに購入するポンプと合わせ、災害の発生時には避難体制の迅速な対応を求める。高齢者福祉では、指定認知症対応型施設の事業者に対して助成を決め、福祉行政の観点から評価する。

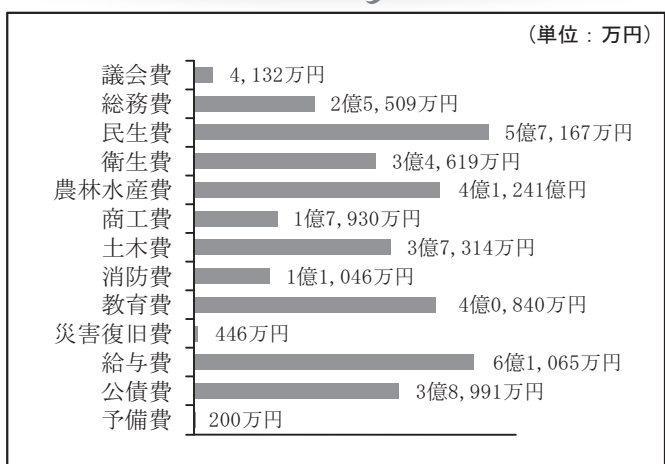
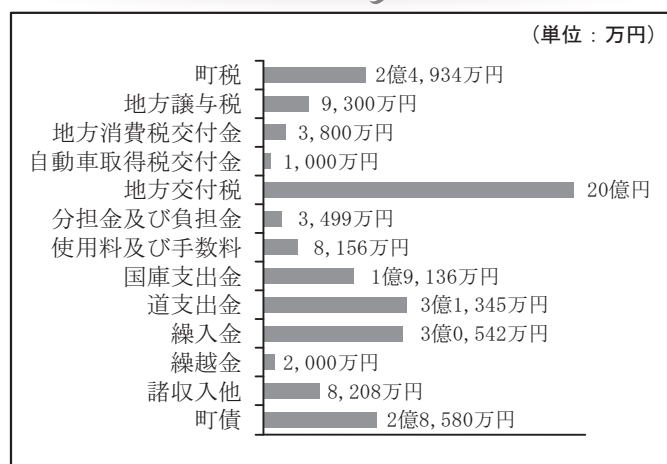
教育分野では、新たに配置される学校教育指導員には地域・学校など児童・家庭と連携していじめや不登校の生徒に対する健やかな成長のサポート体制づくりに力を発揮してもらいたい。

地方自治体も今までよりさらに個性を打ち出していかなければならない。町民の声を反映させ、健全財政を堅持しつつ、今後の積極的な取り組みに期待する。

## 一般会計

歳入 37億0,500万円

歳出 37億0,500万円





平成27年度

# 予算特別委員会 質疑

## 歳入

### 町税くたばこ税

高橋（毅）委員

農業者所得の減が多いのは収量の関係かと思うがどう捉えているのか。また、たばこ税の減は喫煙者の減によるものか。

田中住民課長

農業所得はJA、共済組合、農連、農林課から情報を得て計上している。畑作物の交付金が1億円減ったことによると考えられる。収量は並みだが米と雑豆の価格が低くなったことによる。

たばこ税は昨年夏から本数が減少しており、それを見込んで計上している。

生出委員

軽自動車税は上がるのを加味して見込んだことによる増か。

田中住民課長

27年4月から税率が上がるのは

予算特別委員会は3月10日から13日までの4日間開かれ慎重に審議しました。その中での質疑の一部を掲載します。

2輪車のみ、3輪以上は28年4月からとなる。

### 使用料・手数料

畠山委員

絵本の館の使用料はどのようなときに徴収されるのか。

半田教育長

創ろう会が事業で利用するときは徴収しないが、団体固有の目的で使用するときは徴収する。

### 財産運用収入く町債

武山委員

寄付金はいくらかわからないのに金額を設定して計上するのはどうかと思うが。

竹内総務課長

前年より増やしたのは歳出でも特典を見ているので整合性は図られている。

武山委員

歳出で計上してもあくまでも寄付金は予算外のものだと思う。こ

れまでは科目設定だったと思うが、この金額の寄付がなかったらどうするか。次年度以降に影響はしないか。

清水副町長

寄付金は27年度から特典が付くので、月平均10万円を見込んだ。

卯城委員

寄付金の在り方が変わってきている。本来見返りを当てにせず町に頑張ってもらいたいと寄付していると思う。それが返礼品の競争になりそれでいいのかどうか。個性を持って返礼競争ではない視点の違う寄付金があってもいいのではないかと思うがどうか。

早坂町長

ふるさとに寄付したら税控除が受けられるというのが当初の始まりで、地方財源ということを考えると良い手立てとなってきたが、個性は持っていきたい。

大澤委員

人材育成基金等あまり使われない基金もあるが残高が必要以上に溜まっている基金は組替えを検討し、有効活用すべきではないのか。

清水副町長

基金組替えの考えは持っているが大きく減らすことはできない。

高橋（一）委員

高等学校の生産物販売は先生や生徒に無理がかかっているのか。中村高等学校事務長

あくまでも授業の一環として行っており農場技術員もいるので先生や生徒には負担をかけないように行っている。

半田教育長

収支採算ペーセスではなく基本は栽培の勉強であり、経営感覚を磨くための学習も必要である。



剣淵高校生の生産物販売実習

大河委員

農林水産業債はJA玄米バラ化施設の4千万円で過疎債の借り入れに当たる分だと思う。借りられる見込みが決まっていらないものを予算計上するのはどうかと思う。また、JAの地区別懇談会での資料に選別機工事5千万円町補助と載っているがどういうことか。

早坂町長

振興局と財務事務所の協議を行っている。担当者レベルでは該当になるということでは捉えている。農協の事務担当と協議しているが懇談会の資料まではチエックしていない。打ち合わせではあくまでも議会を通らないと補助金はつかないと伝えている。

清水副町長

過疎債が付かないときには一般財源の持ち出しということで財政調整基金を取り崩すことで対応するしかない。

## 歳出

### 一般管理費（総務費）

大澤委員

ふるさと納税事務費にホームページとあるがどのようなものか。

クレジット決済ができるがそれには手数料がかかるのか。

竹内総務課長

ヤフーの手数料は1%で、ふるさと納税サイト使用料は年額4万8600円。ヤフー公金支払い使用料6万9000円となる。

畠山委員

個人番号カードを持つ人と持たない人のメリット、デメリットは。竹内総務課長  
顔写真も入るので公的な身分証明になるのが利点。

田中住民課長

持たなくても特に不利益はない。ただ、各証明はスピーディになると思う。

### 企画費

高橋（一）委員

国際交流は昨年までペルーとの交流だが今後はどのようなになるのか。

早坂町長

タルマ、パルカマヨが来てくれればと話しているが、ペルー大使館公使の話では市長が変わったことでなかなか進展がなく時間がかかる。キヌアを使って加工研究会が菓子作りもしている。今後裁

培を研究したい。大使館を通じての交流は今後も続けていく。

生出委員

地域おこし協力隊は、剣淵に来て何をしたいかという意欲が大事だというが、以前所管調査に行ったら町ではこれをして欲しいという目的を持って協力隊を募集し、起業のサポートもして定住をするまでになっていた。今回は観光分野でとのことだが、目的を持って募集をすべきではないか。また、役場に机を置かないでりんどう館等に置いてはどうか。

早坂町長

目的はできるだけ明確にしなければとは思っている。机の場所、事務所は新しい協力隊と検討する。

### 高齢者福祉費

武山委員

老人クラブに補助金、連合会にも補助金と2本立てで、1本化して効率的な体系にしてはどうか。

酒井福祉課長

統合に向けて考えたい。

### 児童福祉総務費、児童福祉施設費

卯城委員

保育所の賄い食料は地元の農産



（剣淵保育所の給食）けんぶちのやさいはおいしいね！

物を使用しているのか。

田中住民課長

活用している。おやつも加工研究会の提供を受けている。

### 保健総務費

武山委員

インフルエンザや高齢者肺炎球菌など様々な補助金がある。医療費の抑制にどう取り組んでいてどう成果があるのか。

酒井健康福祉課長

インフルエンザ予防接種は26年に1000回。受けてもかかる人がいるが軽症ですむ。学校等では集団感染を防いでいる。国保医療費も下がってきている。



清掃総務費

高橋（毅）委員

紙おむつを愛別で焼却処理するようになり町の処理寿命がどれだけ伸びたのか。また、7、8年で埋まるとのことだったが、何年前から次の準備をすることになるのか。

田中住民課長

処理場は6割まで埋まってきた。このままていくと29年頃から次の準備をしていくことになる。隣に同じ規模の埋立地を予定している。

農業委員会費

高橋（一）委員

農業委員の公選廃止、定数削減等規制改革しようとしているがどう捉えているのか。

早坂町長

首長が選任するときは公正に慎重に判断する。

高橋（一）委員

この制度は町になじむのか議論したのか。

早坂町長

町村会でも話題になるが選挙がないということが現実になると。われわれ首長がしっかり人選しな

ければならないと話している。

農業総務費、農業対策費

生出委員

玄米バラ施設は地域づくり交付金も希望が多く付くか分からない。また、過疎債もB & G体育館は満度に付かなかったというように不確実であり、このまま進めていいのか。どちらも付かなかつたら6千万円の持ち出しになる。付かなかつたらどうなるのか。取り止めるということにはならないのか。

早坂町長

一部に不確実性のあるのは否めない。付かないと基金取り崩しと

なる。最悪全く付かないとなれば再度相手と協議したい。

生出委員

レークサイドや庁舎の改修も我慢をしている中で多額の投資になる。付かないときは執行せず翌年に持ち越すくらいでないと危険だと思う。

村上農林課長

色彩選別機は年数が経過していて1台故障し、部品もなく修理ができないので要望が出されている。武山委員

玄米バラ施設はJAから話ができ、町からの補助が出なくても進めるという腹構えがあったのか。

清水副町長

部品もないとのこと。過去にも施設に係わる修繕の際5千万円ほどを補助してきた。はじめは全額補助して欲しいという内容だった。JAとしては修理のしようもないので進めていきたいとのこと。

武山委員

JAは経済センターを建設するというが玄

米バラ施設の補助を町に求めてきた。町は過疎債などの手当てがつかなければ基金対応となる。つかなければ1年待つという気構えはないか。

清水副町長

過疎債は年末に振興局へ出向き、過去にも付けた例があるので付く可能性は高いと聞いている。平成10年もバラ化施設に過疎債が付いている。11年に色彩選別機増設の際も町は過疎債で充当し補助している。前例を鑑みても可能性は高いと判断した。B & Gの過疎債は枠を超えたため全国一律18%減ったためだ。

大河委員

玄米バラ施設で地域づくり交付金は2千万円といていたが確定ではない。未確定な予算で当初予算を組むのが適当かどうか。確定してから補正予算で対応してもいいのではないか。議員協議会でも反対意見が出ていたがその後JAと協議したのか。3割、4割補助にするということにはならないか。

清水副町長

その後は協議していない。当初提案の全額助成は無理と話している。5割の中で過疎債含めて努力



現在使用中の玄米バラ色彩選別機



## 予算特別委員会

するこの話である。3割、4割という話ではなく5割で計上しているが、過疎債も当初予算に計上しないと申請できない。

大河委員

全員協議会の中でも数名の議員が反対の意見を述べているが、そのことを一切協議しないで提案されてきている。議会の意見は無視されたと判断してよろしいか。

早坂町長

決して議員協議会の意見を見無視したということではない。JAからは全て過疎債で借りて欲しいとの話であったが、補助となるとせいぜい5割ということが経緯であると話してある。

### 商工業振興費

大澤委員

年末の年越しの餅まきがなかった。よその町から人が来る貴重なイベントだったと思うが。

早坂町長

カウントダウンは観光に尽力している町内の団体のイベントで観光協会がバックアップしていたもの。団体に確認すると長い間やっていたので一休みしてそれから考えるとのこと。観光協会が中止し

たということではない。

大澤委員

カウントダウンは観光費でバックアップしてもよかったのではないか。

早坂町長

団体が休みたいということなのでそのことを尊重したい。

### 宿泊施設費

高橋(毅)委員

レークサイドの改修で今年は2階のトイレを洋式化することになっているが、年次計画を立てて進めていかなければならないと思うがどうか。

上林町づくり観光課長

2階の温泉の方にある宴会場があるところの和式3カ所。まだ洋式化になっていないところは計画的に改修する計画だ。

生出委員

季節別プランはマンネリ化している。料理等もよそと比べると多少落ちる。集客の向上は、地元ではやっかいなものな雪を逆手に呼び物にして都会から家族を中心にしたファミリープランで、かまくらに泊るとか、かんじきを履いて散策して歩くことやワカサギ釣り等



ワカサギ釣りで賑わう桜岡湖

もあると思うが。

上林町づくり観光課長

マンネリ化の点は定番の中でも新たな企画等必要と思うので働きかけていく。冬季のワカサギ釣りやスノーシューはどこまでできるか、またほかのことも考えていくよう検討したい。

大河委員

ペルー杯パークゴルフ大会の中止の理由は何か。高台コースの改修内容は、ふれあいパークゴルフ場の管理は高齢者事業団へ委託しているがどんな管理委託をしているのか。

上林町づくり観光課長

オープン大会は5回目で一区切りとし、ペルーとの関係で町民大会だけは続けることとした。高台コースは距離の長いところを短くし、ティーグラウンドを移設する等の経費。ふれあいパークゴルフ場の管理委託はベテランなので芝を枯らさない方法をおこなってもらい細かくは頼んでいない。

大河委員

オープン大会の方が盛会で、近隣からも来るし練習にもなる。高台コースは難しいのが売りではないか。ティーグラウンドを動かさなくても芝の刈り方を変えるだけ



ペルー杯パークゴルフ大会

で代わると思う。ふれあいコースは水の撒き方が足りない。担当課の職員は見えていないのか。

早坂町長

当初ペルー杯は高台だけでと考えていたが、難しいので町民が参加しづらいとのことで2カ所であった。ペルーと町の友好であればということで町民大会だけを残して変えようということにした。

道の駅管理・街並み景観整備対策費

高橋（毅）委員

道の駅の雨漏り、すがもりで雪もその都度とっているようだが屋根を張り替えても形状が同じなら変わらないのではないか。氷割をしなくてもいい形状になるのか。

上林町づくり観光課長

雪止めも検討したが、雪を割ったときに屋根に穴があいているので少なくとも張り替えをしなくてはということ、今のところ現状のままで張り替える。

卯城委員

街並み整備事業フラッグはデザインを意識すべきで、地域のアイディアを考えると公募はどうか。絵本作家との付き合いもある程度活用できないか。

早坂町長

野球のペナントのように作家の協力をもらうなら館で販売することもできるかと思う。

土木総務費

生出委員

斎藤樋門のところへ設置するポンプは、ポンプより電源装置の方が高いがどんなポンプなのか。

館野建設課長

浄化センターに電源があり、斎藤樋門から100メートル近い。電源で持っていく斎藤樋門でつなげば直ぐに使える。ポンプは8インチ2台。今までリースで3〜4時間かかっていたのが1、2時間と早くなる。

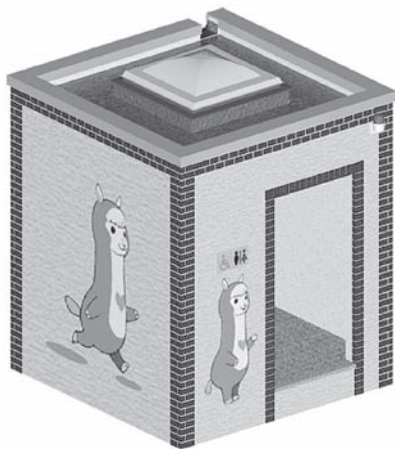
公園費

武山委員

緑町の新しくできる公園のトイレに1千万円の予算をみているがどんなトイレになるのか。

竹内総務課長

多目的トイレということで予算計上している。このトイレに付随して器具置き場と物置スペースもある。



緑町にできる新しい公園のトイレ

教育総務費

畠山委員

教育支援委員会とは何か。

足立教育課長

就学指導委員会というものを法改正により名称を改正する。就学時のみだったのが小学校6年間支援できるよう協議する。

小学校費

卯城委員

タブレットや、電子黒板等はわかりやすいことで利用が広がっている。先生の実教技能も必要だが、導入を検討しているのか。

半田教育長

電子黒板は全国的にまだ導入は1割程度で1年に1台増やそうと

考えている。タブレットは一人ひとりに与えることは、全体計画を立てていかないと使いきれないと思う。

中学校費

武山委員

中学校のエレベーターの件で設計委託費で850万円、建設工事は9千万円を見込んでいます。小学校は昇降機で対応している。中学校の校舎が古くなるなかエレベーターだけが新しくなる。エレベーターの件は場合によっては先送りを考えられないのか。

早坂町長

全面的な大規模改修はできないが、この工事は今やるべきと考えている。今の段階ではエレベーターがいいのではないかと思う。

高等学校費

高橋（毅）委員

医療的ケアの有資格者のめどは、

中村高等学校事務長

町職員として1名採用する。

半田教育長

生徒に資格を取らせるために指導する職員を1名採用する。



社会教育費／絵本の館管理費

高橋（毅）委員

朝活<sup>※</sup>とか通学合宿などの対象者とその内容は。

半田教育長

家庭においての生活習慣を身につけるということで3、4泊を小学校高学年を対象に考えている。朝活は夏休みに午前の生活リズム習得に役立つよう学習、スポーツ、地域活動でリズムを整える。足立教育課長

通学合宿は小学校4、5年生で希望者20名程度。1期目は夏休み前の2、3泊。2期目は秋に4、5泊を予定し、食事の提供はボランティアで何人かに頼む。謝礼程度は払いたい。

畠山委員

ブックスタートはこれからどうなるのか。室井滋来町事業の内容は。絵本の館の入場者が70万人達成の予定時期は。全国紙芝居大会準備のためのパートの内容は。

足立教育課長

ブックスタートは小学校未就学児童まで対象を拡大する。室井滋さんとしげちゃん一座は読み聞かせということで9月に予定してい

る。70万人達成は5月連休から夏にかけてと予測される。紙芝居大会のパートは実行委員会との協議で人選する。

保健体育費

大河委員

B & G改修のための過疎債が減額されたとのことだがその内訳は。清水副町長

過疎債の不足分は3千50万円であり、本定例会の最終日に補正予算案を提出したい。

特別会計予算

国民健康保険事業

武山委員

国民健康保険事業が広域になるのはいつからの予定か。その内容はどうなるのか。また最高限度額や高額医療等は。

田中住民課長

30年度からの予定で、保険料賦課限度額、後期高齢者支援分課税限度額は27年度は17万円。介護納付金限度額は16万円。

卯城委員

保険税が年率3%上がってきているが、できるだけ上がらないよ

うにするための方策は。

田中住民課長

健康であること。医療費がかからないことが保険税を圧迫しないことである。そのために保健師とも相談をして特定検診の受診率は60%程度なので、それを上げるために時間帯や曜日も検討している。

国民健康保険町立診療所事業

卯城委員

一般会計からの繰入金で院内調剤をやめたことで1千300万円の減ということだが、こういう節約につながったということはないのか。

酒井診療所事務長

他の要因もあるが、院内調剤をしていた収益600万円、職員の1名減と職員の入替えで減になっている。薬の管理、発注に人件費がかかっていた。また薬には期限があり廃棄することもなくなったことはメリットとして大きい。今まで出せなかった薬も出せるようになったこと等もある。

介護保険事業

高橋（毅）委員

町外に出た人をⅡに優先的に



町立診療所の近くにできた調剤薬局

入れるような対応は考えているのか。

酒井健康福祉課長

当初なかなか入所者があらず、町外に出て行った人の家族に連絡をしているが、子供の近くでいいと希望がなかった。今後も積極的に連絡を取りたいと思う。

武山委員

先進地視察とあるがどんな視察をするのか。

酒井健康福祉課長  
旭川市内の評判の良い小規模施設に研修に行き、サービス面等を勉強したい。



理学療法士の指導による機能回復訓練の様子

卯城委員  
理学療法士派遣事業の内容は。酒井健康福祉課長

要支援にならないように元気アップ教室開催のときに来てもらい最初と最後の状況を見てもらって指導を受けるもの。

高橋（一）委員  
ひらなみ荘が満床で町外へ行っ

た人もいると思う。助成金は町民である限り平等に受けられるべきではないか。

酒井健康福祉課長

栞Ⅱは町内の人の雇用等、町に利益をもたらす施設ということで支援するというのが第一の考え方。せつかく町にできた施設でもあり安定的な経営のためにも支援をしたい。

生出委員

この要綱（剣淵町認知症対応型共同生活介護事業所利用者負担軽減事業の創設）では町内に住所を有する人ということだから、町外の施設に入っている人も剣淵町内に住所があれば助成の対象にしているのではないか。事業者への支援なのかそうでないのか分りにくい。事業者への支援と介護を受ける人への支援とは分けるべきではないか。

清水副町長

介護制度として実施できるもので、入所している施設がその事業に乗っているかどうかになる。栞Ⅱはこの制度に乗っていることなので支援を打ち出しているところだ。

生出委員

これまでの説明が分かりにくく、

入所している人になのか施設に対してなのかどちらなのか。町民であれば町外の施設に入所している人にも助成しなければ不公平だ。

早坂町長

栞Ⅱと同様の認知症対応型施設について地域密着型の土別・和寒の同様の施設について町民の入所者も対象に広げる。

#### 簡易水道事業

高橋（一）委員

西岡ダム周辺を観光資源として活用できないか。

清水副町長

ダム建設の過程でさくらの植樹、キャンプ場の考えがあつたが、ゴミの問題や飲用水を供給するダムということから油等の害になるものを捨てられても管理上問題であること。また熊も出るし人が来るだろうかということで植樹だけにしたという経緯がある。

生出委員

桜岡浄水場の維持管理を委託しているということだが、緊急時にはどこから人が来るのか。漏水の調査はどこをするのか。また、昨年の大雨の際に水道が濁つたがそのような大雨の時には職員は張り

付いていないか。緊急時も委託でいいのか。

館野建設課長

漏水調査は3年かけて全町の給水管すべての漏水を調査する。大雨緊急時もテクノス（下水道処理施設の委託管理者）に委託して誰かがここに残る。水道系の職員も緊急時には対応する。

予算特別委員会最終日の委員会採決では、一般会計予算について玄米バラ施設関係の不確実な予算計上をすることには賛成できないとの旨から、大河委員、生出委員、武山委員の3名が反対しました。6特別会計予算では全員が賛成しました。

※1 7P2段目  
キヌア

キヌアはペルーなどを原産地とする一年草。"完璧な穀物"とも呼ばれ、精白米や小麦と比べてカルシウム、カリウムなどのミネラルが多く含まれ高タンパク。ビタミンや食物繊維も豊富です。

※2 11P1段目  
朝活

小学生を対象として、長期休業中の（夏休み・冬休み）の一定期間、学習や運動を含む望ましい生活習慣の定着を目指した事業。正しくは「子ども朝活」事業。



## 答 議論をする中で しっかり作り上げたい



早坂純夫 町長

国では地方自治体に対し、平成27年度中での地方人口ビジョンと地方版総合戦略の策定を求めている。

以前から過疎化などによる人口減少もあり、特に心境の変化ということはない。手順に関しては検討組織を3月中旬に立ち上げ、4月以降に町民会議などを開催して協議を経て実効性のある計画としたい。

## 問 総合戦略をどのような 手順で作るのか



卯城規伊 議員

昨年5月、日本創成会議が「消滅可能性都市896リスト」を公表したことで波紋を呼び、多くの自治体が人口減少問題を議会で取り上げる契機となった。9月には「まち・ひと・しごと創生本部」が設置され、11月には地方創生関連2法案が成立、政府の総合戦略と連動する形で、地方自治体も長期ビジョンや「総合戦略」を策定することが努力目標とされた。

リストの公表を受け、町長としての心境の変化はあったのか。どのような手順で「総合戦略」を作り上げるのか。

### 早坂町長

卯城議員

3月の人口減少対策に関する道新の全道世論調査では、重要度で子育て支援策が41%、雇用創出につながる政策が37%との回答が寄せられた。同時期、全国自治体トップが回答したアンケート調査では今後、自治体が強化する施策（3つまで）の問いに、雇用の確保が72%で最多。子育て環境の充実が50%。移住の推進・支援が49%と続いた。これらの結果から、最優先課題は「雇用」。地域資源を活かした産業を柱に、他の地方に追いつき、追い越せを目標に地道に取り組むべきでは。次に「結婚・出産・子育て」。結婚の支援にも本腰を入れて取り組む必要があるのではないか。

最後に「財源」。財政運営上、有利な過疎債や補助率の高い補助金の活用が今まで以上に重要になると思うが。

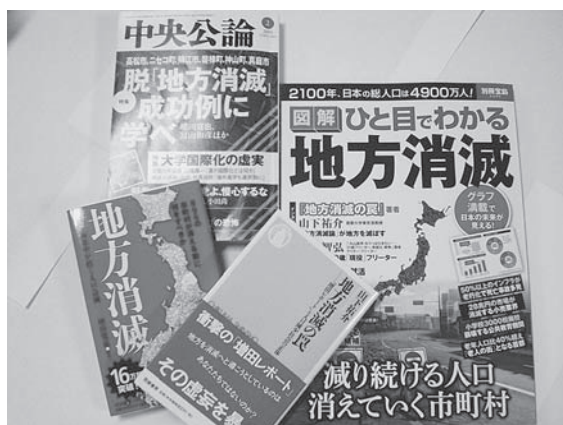
この3点についての町長の考えは。

### 早坂町長

仕事、雇用が1番大切と考えており、基幹産業である農業の6次

産業化への起業支援をすることにより新分野進出につなげてもらいたいと思っている。住居などについてもまだ必要と考えており、公営住宅や定住促進住宅なども検討していきたい。婚活支援も必要であり、結婚・出産・保育環境など行政としてしっかり整えていきたい。財政については今すぐ、2、3年後、5年後、10年後に取り組むことをそれぞれ精査した中で計画を立てていきたい。

「総合戦略」の策定にあたっては外部のコンサルタントを活用することとなるが、議論を戦わせる中から、しっかりとしたものを作り上げたい。



地方消滅解説書籍

## 答 危機管理マニュアルを作成し対応している



半田幸清 教育長

## 問 本町児童に対する安全対策は



高橋一博 議員

近年全国で児童・生徒に対する犯罪が発生しているが、本町の不審者情報と安全対策の危機管理はどうなっているのか。

半田教育長

近隣市町村では不審者による声かけ事案やわいせつ行為等の情報に年々数件警察からあるが、本町では近年発生していない。ただ旭川方面から通学する剣高生へ不審者による声かけや付きまといの事案はあるが、安全指導や現地確認を実施している。



小学生登校

安全対策については次の3点を取り組んでいる。1つ目は学校における児童・生徒の安全教育と防犯教育。2つ目は行政による通学

路環境の改善。3つ目は保護者、地域住民、警察等の関係機関の連携による児童・生徒の見守り、安全確保対策のほかスクールリーダーによる通学路の巡回や町内35ヶ所に依頼していることも110番の家に対して子どもの保護と警察への連絡をお願いしている。今後に向けては近年極めて悪質な手口があることから学校において危険事案等具体的な場面を想定した参加体験型の防犯教室を行い児童・生徒が危機を回避し命を守る能力を身につけさせたい。

### 本町のじゃがいもを名産品に位置づける施策を

高橋議員

本町のじゃがいもを名産品に位置付ける施策については今後も切れ目のない取り組みとPRが必要と思うが考え方を伺いたい。

早坂町長

名産品に位置付ける理由の一つに剣淵村史の昔語りに「馬鈴しょの出迎え」というのがあり、当時「雪片馬鈴しょ」の種子を駅まで出迎えて郷土に植え付けた。その

後いもが剣淵の主要な作物となり郷土を支えていると記述されていることもあり、これからも継続して取組みPRに努めていきたい。

高橋議員

具体的施策の考え方を伺いたい。

早坂町長

27年度は地方創生交付金に「じゃがいもプロジェクト」事業を組入れじゃがじゃがデー、のぼり作製、マスケットキャラクターの作製や道内外のイベントへの出店、PRにより新たな販路の開拓を進めたい。

高橋議員

作付馬鈴しょに種子、澁原、加工、食用の4区分があるが、プロジェクトではどの区分に力を入れるのか。

早坂町長

どの区分も本町には重要であり現在減少傾向のじゃがいも全体の面積の増反を進めていきたい。じゃがいもプロジェクトも今後に向けて一度関係機関と議論を深めていきたいと考えている。



## 答 早急に分煙化を 実現する

## 問 レークサイド桜岡の喫煙 場所をどう考えるのか



畠山弘美 議員

健康増進法施行後剣淵町の公共施設は建物内禁煙や分煙対策はできている。しかし、レークサイド桜岡ビールの喫煙コーナーは換気扇も囲いもなく空気清浄機がついているだけである。

私が聞いた東京から来た女性は、映画「じんじん」と絵本の里を創るう会の取組みを高く評価してくれたが、レークサイド桜岡にタバ



レークサイド野外喫煙所

「この煙が充満しているのを見て」「何がじんじんの」「どこが子育てに優しい町なの」「タバコを吸っている人はここに子どもがいるのがわからないの」と話し最後に「剣淵ってがっかり」とつぶやいた。これでは健康被害だけでなく剣淵町の印象も悪くなる。

受動喫煙防止の今後の対策を伺いたい。

### 早坂町長

受動喫煙対策が盛り込まれた健康増進法は、受動喫煙の被害の責任をタバコを吸う人ではなくその場を管理する事業主と定め、受動喫煙を防止するため必要な措置を講ずるよう努めなければならないと規定されている。

レークサイド桜岡は完全分煙ではない。昨年夏利用客から指摘があり当面の措置として、喫煙コーナーを縮小し空気清浄機を設置した。その後、喫煙室設置に向け検討を進めており、新年度に向けてできるだけ早期に対処したい。また今後は客室内装の改修などと併せて禁煙客室を設定していく考え

がある。

### 畠山議員

喫煙室は売店横の一番奥に検討しているようだが、建物の外に作る考えはないか。また禁煙客室はどのように進めていくのか。

### 早坂町長

喫煙室は検討中である。中途半端な形にしたいくないのでさらに考える。客室の改修には財政面の考慮も必要であり3〜4年後になる。レークサイド側との協議を重ねながら少しずつ進めたい。

### 畠山議員

タバコを吸う人を否定したり排除するつもりはない。吸う人も吸わない人も安心して過ごせる環境を作ってほしいが、どう考えるのか。

### 早坂町長

吸う権利もあり、吸わない人が煙を嫌う権利もある。両者のことを考えながら環境整備に努めていく。

**答** 移住者ならではの視点  
で活動し、町のPRに  
努めていただいている

**問** 地域おこし協力隊の  
成果と評価は



古山久雄 議員

地域おこし協力隊はこれまでに3名が任用された。男性は別な職場となり、1人の方は10月で満了となるが定住はどうか。また、活動に対する成果と評価は。2人の追加募集の結果はどうだったのか伺いたい。

早坂町長

男性の方は将来、教職員になりたいという目標があり色々面談し、小学校の支援教員として仕事をし



地域おこし協力隊報告会

古山議員

2年前の一般質問では、学校で

**小・中・高のいじめ対策は**

ていた。1名の方は9月30日で3年間の満了になるので何かの形で定住を望んでいました。結婚が決まり3月で退任することになった。後任の募集もしている。成果と評価については、商店等を紹介する冊子「おさんぽけんぶち」のマップを発行したりフェイスブックで町の情報発信や自由に語りあうまちづくりカフェを開設し、移住者ならではの視点で活動をしていただいたことを評価している。もう1名の隊員はまだ任期があり、当初農業を中心とした活動をし、本年は前職の技術を活かして各種広告等のデザインによる町のPRに取り組んでおり、定住に結びつく成果を得られればと期待する。また、平成27年度の協力隊2名を募集の結果、4名の応募があり一次書類選考で合格者1名の面接を行い採用を決定した。

半田教育長

認知した件数は、小学校1件、高校3件あったがその後のいじめの実態はどうか。また、文部科学省はいじめ対策を重視した教材を読むことを中心にした学習から討論や体験学習を通じて考える道徳教育の教科化に転換するが教育長の見解は。

いじめは命や人権に関わる問題であり許すことはできない。昨年11月のアンケート調査では小学校11人、中学校1人、高校5人いたが、小・中学校においては学校側も認知をしており対応を取っている。高校は認知件数3件となっており対応には厳しさもある。

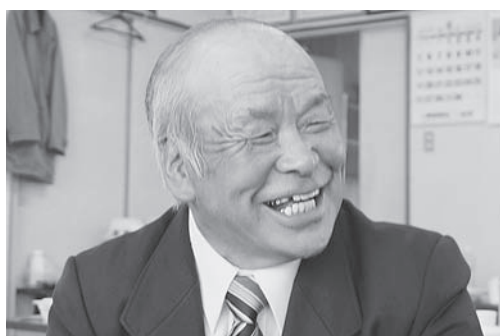
昨年10月に町はいじめ防止基本方針を策定した。新年度からいじめ等対策連絡協議会を設置し、地域ぐるみでいじめの未然防止、早期発見し、いじめの対処を図っていく考えである。

道徳教育の教科化はこれまで教科外の道徳の時間を特別の教科道徳とし、授業に民間教科書出版会社が作製する検定教科書を用いる。



### どんどん議員に挑戦していく 人が増えてほしい

東町 酒 向 巧 さん



- ①全体的に読んでいる。
- ②写真が多くて読みやすい。  
質疑応答が載っていてよい。
- ③町のために様々な取り組みを行ってほしい。  
今後議会活動を活発にしていくためにもど  
んどん議員に挑戦していく人が増えてほし  
い。特に女性議員も増えていくとより活発  
になるのでは。

### 子どもインタビューは これからも続けてほしい

南桜町 安 田 みゆき さん



- ①一般質問、町民インタビュー  
特に子どもインタビュー
- ②文字も読みやすいし、写真も多く見やす  
くなった。子どもインタビューはこれからも  
続けてほしい。
- ③議員の人たちにはこれからも小さな声にも  
耳を傾ける努力を続けてほしい。議会のイ  
メージはどうしても固い感じがして、なか  
なか傍聴しに行きにくい。

### インタビュー 項目

- ①興味を感じる記事は
- ②紙面の良い点・改善点
- ③町や議会に対する要望

- ①一般質問、町民インタビュー
- ②写真をたくさん使用していてわ  
かりやすい。
- ③各議員の質疑応答もわかりやす  
い。
- ③剣淵に住んでいる人や、帰って  
くる人が「やっぱり剣淵はいい  
ところ」と思える町づくりをし  
てほしい。公園の遊具が新しく  
増えたのはいが自由に遊べる  
広場、敷地があればより良い。  
喫茶店のような静かに語り合え  
る場があると良い。



仲町 小野寺 英二さん

やっぱり剣淵はいいところ  
と思える町づくりを

# スポットライト

VIVAマルシェ

## 若い時にしか 出来ないことを やろう！

軽トラマルシェがスタートして、今年で6年目です。今では多くの方の目にとまる活動になりましたが、その始まりは容易なものではありませんでした。野菜を軽トラの荷台に乗せ、対面販売をしますが「知識が無い！経験も無い！まして：お金は全く無い！」という

状況でした。それでも「若い時にしか出来ない事をやろう！」を合言葉に、持ち前の意気と情熱で突き進みました。

マルシェの魅力は何と言っても、お客様との交流です。消費者の生の声を聞き、生産の現場に反映させ、販売につなげて行くというごく当たり前のことも、当時の私たちには全く経験のないものでした。しかし、この刺激的ともいえる経験が、より良い物づくりをしたいというVIVAマルシェメンバーの現在の思いへとつながり、多くの講習会や勉強会への参加の原動力となっています。

また、最近マルシェが縁で結婚したカップルも誕生しています。人と接する事で自身が磨かれ、魅力あふれる男性へとステップアップ？！夫婦そろってマルシェに参加している姿は見ていてとても微笑ましいものです。

剣淵町と町民の皆様には、設立当初から多大なるご協力・ご支援をいただいております。「物づくり、人づくり、地域づくり」の理念のもと、地域の皆様に育てていただきながら、今後も活動を展開してまいります。

副代表 佐藤大介さん寄稿

## 人 事

### 議会事務局が代わりました



前住民課戸籍年金医療  
グループ主査

議会事務局庶務係主査  
鴻野 彩子

4月1日付けで異動になりました  
よろしくお願いします



前議会事務局庶務係主事

住民課税務グループ主事  
鈴木 佐祐里

お世話になりました

### 要望意見書

○特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める  
要望意見書

○農協関係法制制度の見直しに関する要望意見書

○TPP交渉等国際貿易交渉に係る要望意見書

第一回定例会では町民の暮らしに関わる要望意見書を3件採択し、それぞれ関係省庁へ送付しました。